

研究グループの博士院生（博士課程後期学生）募集案内

	項目	内容
1	研究グループ名	環境健康影響評価研究グループ
2	教員所属・氏名	中井 里史（教授・環境リスクマネジメント専攻）
3	研究内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境汚染による健康影響について観察調査に基づき研究する。またその方法論について検討する。 ・ 環境健康影響評価を検討する上で欠かせない曝露評価について、方法論と合わせて検討する。検討方法は、各種環境測定器を用いた測定から、シミュレーション等による。 ・ 質問紙調査を実施、あるいは既調査結果や既存データベースを利用して、環境のみならず各種のストレスによる健康影響に関する検討を行う。 ・ 健康影響評価結果等を用いてリスク評価を行うとともに、リスク評価方法の特徴について検討する。
4	求める人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境汚染による健康影響評価、特にその方法論に関心のある方 ・ 健康影響評価を行う際の曝露評価に関心のある方 ・ 質問紙調査データ等に関してのデータ解析に関心のある方 ・ 健康リスク評価に関心のある人（この分野に興味がある場合は、何らかの現地調査経験のある人としてほしい） ・ なお、環境保健、環境測定、環境疫学、社会調査、統計的データ解析等の基礎的知識を得ていることが望ましいが、必ずしも必須ではない。
5	研究環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計ソフト、シミュレーション用ソフト利用可能 ・ 各種ポータブルサンプラー、パーソナルサンプラー利用可能 ・ 環境分析に関する各種機器の利用可能 ・ 研究テーマにもよりますが、学内外の各種研究プロジェクトに参加できます ・ ただし、人を対象とする研究の場合、相手があることですので必ずしも希望通りの研究ができるわけではないことは申し添えておかないといけません。
6	多様な履修システム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短縮修了：正規には修了に3年間かかりますが、最短で1年間への短縮が可能です。 ・ 長期履修：仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入学時に申請すれば、正規の期間の授業料で6年間までの長期履修が認められます。
7	経済的支援	授業料免除、RA（リサーチ・アシスタント）、TA（ティーチング・アシスタント）の制度が充実しています。
8	募集スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成22年5月24日～5月26日：社会人特別選拔出願資格書類提出期間 ・ 平成22年6月21日～6月24日：出願期間 <p>詳しい内容は下記の大学HPを参照ください http://www.eis.ynu.ac.jp/entrance_frame.htm</p>
9	問い合わせ・連絡先	中井里史（教授） 電話：045-339-4364、メール：snakai@ynu.ac.jp